2027 年度

立教大学

大学院入試要項

文学研究科

（春季実施分）

博士課程　後期課程

立教大学大学院文学研究科
入学者受入れの方針

博士課程後期課程

本課程は、博士課程前期課程で修得した人文学の諸領域における高い専門能力と外国語文献の活用能力のうえに、日本文学、英米文学、ドイツ文学、フランス文学、史学、超域文化学、教育学、比較文明学の分野において自立した研究者に相応しい高度で独創的な研究を行おうとする学生を受け入れる。

個人情報の取扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、およびこれらに付随する事項を行うためにのみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩、流出、不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教学院のプライバシーポリシーについては、https://rec.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/をご覧ください。

大規模自然災害被災地の受験生に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害による被害を受けた受験者を対象とした経済支援制度を設けています。制度の詳細は、https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/refund.html をご覧ください。

※出願者が出願した入試における入学年月日の前日から遡って１年以内に災害救助法が適用された地域に限ります。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の 受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。ただし、症状により学校医その他医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。 なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験等の特別措置および選考料の返還は行いません。

受験までの流れ

入試情報の確認

○試験日程・出願資格・入試区分・試験方法等の確認

出願に向けて

○証明書類等の出願書類・顔写真データの準備
○（該当者のみ）出願資格審査の申請

出　　願

Web 出願システムにて、出願情報を登録し、選考料の支払いをしてください。
○出願情報の登録
○選考料の納入（マイページが作成されます）
○マイページへアクセス
○出願書類の郵送

受験票の取得

出願書類一式を提出後、本学で不備のないことが確認されると受理され、
出願手続きは完了となります（研究科より確認のため連絡が入る場合があります）。

出願完了後、指定日時より Web 出願システムのマイページから受験票が発行されます。
○マイページから自身で取得、印刷
※受験票は郵送されません。
※受験票が印刷可能となる日程は ３．出願手続５）受験票 を確認してください

試験当日に向けた準備

○印刷した受験票で、受験情報の確認
○受験キャンパスを確認
○「入学試験に関する注意事項」をよく読み、日時・集合場所等を確認

入試当日

試験当日は、必ず印刷した受験票を手元に用意してください。

目次

入学者受入れの方針
受験までの流れ

１．募集人員・日程等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
　１）募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
　２）日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
２．出願資格・受験資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
　１）出願資格（博士課程後期課程）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
　２）出願資格審査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
　３）受験資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
３．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
　１）出願の手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
　２）出願受付期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
　３）出願手続に関する注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
　４）選考料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
　５）受験票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
４．入学試験・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
　１）一般入学試験・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
５．合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
６．入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８

学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）・・・・・・・・・・・・・・・・・２１

池袋キャンパス案内図

問合せ先

学部事務１課 入試担当　　E-mail： coa@rikkyo.ac.jp

※回答に時間を要することがあるため、日程に余裕をもってお問合わせください

※閉室日：日・祝日・授業休講日

2026 年８月１日～９月 19 日は夏季休業期間のため以下は閉室

土・日・祝日および８月 12 日～20 日

2026 年 12 月 25 日～2027 年１月６日は冬季休業期間のため閉室

１．募集人員・日程等

本研究科博士課程後期課程の入学試験は、一般入学試験のみ実施します。

１）募集人員

専　攻	募集人員
日　本　文　学	8名
英　米　文　学	3名
ド　イ　ツ　文　学	3名
フ　ラ　ン　ス　文　学	3名
史　　学	6名
超　域　文　化　学	3名
教　　育　　学	3名
比　較　文　明　学	5名

【注意事項】

志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。

2）日程

専攻	試験区分	試験日程		
		筆記試験	口頭試問	合格発表
日本文学	一般	2027 年 2 月 23 日(火)	2027 年 2 月 23 日(火)	2027 年 3 月 2 日(火)
英米文学				
ドイツ文学				
フランス文学				
史学				
超域文化学				
教育学				
比較文明学				

入学手続に関しては、合格者に対して送付する合格通知に案内書類を同封します。
入学手続期間は以下のとおりです。
＜春季＞合格発表日～2027 年 3 月 12 日（金）

詳しくは「6．入学手続」を参照してください。

２．出願資格

１）出願資格（博士課程後期課程）

以下のいずれかの要件を満たす者。

１．修士の学位または専門職学位を有する者、および 2027 年３月末までに取得見込みの者。（学校教育法第 102 条第１項）

２．外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2027 年３月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 156 条第１号）

３．外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2027 年３月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 156 条第２号）

４．日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2027 年３月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 156 条第３号）

５．国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、および 2027 年３月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 156 条第４号）

６．外国の学校、学校教育法施行規則第 156 条第３号の指定を受けた教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の２に規定する試験および審査に相当するものに合格し、修士の学位を有すると同等以上の学力があると認められた者。（学校教育法施行規則第 156 条第５号）

７．大学等を卒業し、大学、研究所等において２年以上研究に従事した者で、本大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者。（平成元年文部省告示第 118 号）

８．本大学院において、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2027 年４月１日までに満 24 歳に達するもの。（学校教育法施行規則第 156 条第７号）

<<注意>>
上記の出願資格「第１項～第５項」において「見込み」で受験して合格し、出願資格に必要な要件を 2027 年３月末までに満たせない場合は、入学が許可されませんので、注意してください。

※　出願資格「第７・８項」により出願する者は次ページの　２）出願資格審査　を必ず参照してください。

２）出願資格審査

出願資格「第７・８項」によって出願することを希望する者は、出願に先立ち以下のとおり出願資格審査を受けてください。審査結果については、出願受付開始までに回答書で通知します。出願資格が有ると判定された場合は、出願期間内に所定の出願手続きを行ってください。

(1)申請手順および締切日

	① E-Mail による事前連絡 学部事務１課入試担当宛 coa@rikkyo.ac.jp	② 必要書類の郵送 （必ず①の後に郵送提出すること）
締切日	2026 年 11 月 11 日（水）	①の事前連絡後に締切日を指示する。

(2)必要書類

	書類	内容
1	成績・単位証明書 ※	出身大学が発行したもの。本学出身者は不要。
2	在職証明書 業績一覧、その他 ※	大学、研究所等の発行したもの。
3	履歴書	本研究科大学院入試の Web サイト https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/graduate/guidelines.html から所定の用紙をダウンロードし、注意事項に従って作成したもの。
4	研究計画書	本研究科大学院入試の Web サイト https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/graduate/guidelines.html から所定の用紙をダウンロードし、注意事項に従って作成したもの。
5	連絡先メモ	連絡先〈住所・電話番号（携帯電話も含む）〉を明記したもの。 市販の便箋などを使用のこと。
6	返信用封筒	市販の長形３号封筒（120×235mm）に、出願資格審査回答書の送付先住所・氏名を明記したもの。返信用切手は不要。

※ 証明書は、必ず原本を提出してください（コピーは不可）。
原本が提出できない場合は、原本をコピーし、原本から正しく複製されたものであることを、出身大学により証明（certified true copy）を受けたものを提出してください。
例えば、卒業証明書および学士の学位取得証明書が発行されない場合は、卒業証書（Diploma の原本）および学位証書原本をコピーし、原本から正しく複製されたものであることを、出身大学により証明（certified true copy）を受けたものを提出してください。または、必ず事前に連絡の上で、卒業証書（Diploma の原本）および学位証書原本を出願資格審査受付期間内に学部事務１課に持参ください。原本は、確認後、返却します。

※ 各種証明書は、原則として日本語または英語に限ります。それらの言語による証明書の提出ができない場合には、証明書原本に日本語または英語による全訳をつけてください。

※ 成績・単位証明書は、全在学期間の成績が記載されたものを提出してください。編入学している場合は、編入学前の成績・単位証明書も提出してください。

※ 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類（戸籍抄本等）１通を添付してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

(3)提出方法

1．日本国内から提出する場合は、締切日の郵便局消印有効。日本国外から提出する場合は、締切日必着。

2．所定の各書類を、市販の封筒を用いて簡易書留・速達で下記宛に郵送してください。封筒には、「出願資格審査書類在中」と赤字で明記してください。

〒171-8501　東京都豊島区西池袋 3-34-1
立教大学　学部事務 1 課入試担当　宛

【出願資格審査結果の回答とその後の手続】

審査結果については、2026 年 12 月 10 日（木）に返信用封筒を用いて発送する出願資格審査回答書でお知らせします。

3）受験資格

一般入学試験

博士課程後期課程の出願資格要件（4ページ参照）を満たす者。

３．出願手続

１）出願の手順

出願は、**①Web 出願システム入力**と**②出願書類送付**の両方を、指定された出願受付期間に行わないと完了することができません。

①Web 出願システム入力
- **出願に必要な情報をもれなく入力する。**
- **顔写真をアップロードする。**
- **選考料を納入する。**

②出願書類送付
- 必要な出願書類を用意する。
- 出願書類を郵送する。

※必ず２）出願受付期間、３）出願手続に関する注意をよく確認して行ってください。
※病気･負傷、身体の機能に著しいしょうがいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、先に３）出願手続に関する注意で示す**【受験上の配慮申請について】**を参照し手続きを行ってください。
※出願についての問い合わせは学部事務１課入試担当(coa@rikkyo.ac.jp)で受け付けます。

２）出願受付期間

①Web 出願システム入力期間		**②出願書類送付**期間
2027 年１月７日（木）0:00:00 ～１月 12 日（火）21:00:00	➡	2027 年１月７日（木） ～1 月 12 日（火）

①Web 出願システム入力
(1) Web 出願システムの出願受付締切時刻は、出願受付期間最終日の 21:00:00（日本時間）です。
(2) 出願に必要な情報の入力、顔写真のアップロード、選考料の納入までを完了してください。
(3) Web 出願システムは、大規模ネットワーク障害や臨時メンテナンスなどにより一定時間、使用できなくなることがあります。できるだけ余裕をもって入力するよう注意してください。

②出願書類送付
(1) 提出は郵送に限ります。
日本国内から出願する場合：提出期間締切日の郵便局消印有効
日本国外から出願する場合：提出期間締切日必着
(2) 近隣の郵便局が、簡易書留・速達を受け付ける時間をあらかじめ確認してください。

３）出願手続に関する注意

【受験上の配慮申請について】

病気･負傷、身体の機能に著しいしょうがいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学部事務１課入試担当(coa@rikkyo.ac.jp)へ問合せたうえで、下の申請期間に所定の「受験上の配慮申請書」を提出してください。
申請書は本学 Web サイト「受験上・修学上の合理的配慮について（大学院）」
https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/hairyo_graduate.html
からダウンロードしてください。
なお、しょうがいの状況によっては、カリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についてもあわせて問合せをしてください。

受験上の配慮申請期間

申請期間
2026 年 11 月 18 日(水) ～11 月 27 日(金)

①Web 出願システム入力

(1) 入力を始める前に、次のものを手元に用意してください。
- 日常的に確認しやすいメールアドレス
- 顔写真データ
  出願前３か月以内に撮影した、半身脱帽、正面向き、背景のない、顔が大きく鮮明に写ったもの（白黒、カラーいずれでも可）で、ファイル形式はjpg、png、ファイルサイズ５MB 以内のものを用意してください。Web出願システムに登録した顔写真データにより試験当日にご本人であることを確認します。したがって、顔写真データには修正等を行わないでください。試験当日に、顔写真データによって本人であると確認することができないときには失格とする場合があります。
- クレジットカード（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）
- 「Web出願の手引き」
  本学大学院入試の Web サイト
  (https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/graduate/guidelines.html)
  より入手したもの。(2)以降の入力作業時には「Web出願の手引き」を確認してください。

(2) Web 出願システムより「試験選択」と「個人情報登録」の各項目に入力してください。
(3) Web 出願システムは入力開始から 180 分以上経過すると、自動的にタイムアウトになります。入力内容は保持されず、再入力が必要となりますのでご注意ください。
(4) 「試験選択」の入力時には一般入学試験を選んでください。
(5) 「個人情報登録」の入力時には、**②出願書類送付**で説明する「成績・単位証明書」「修士学位取得（見込）証明書」を確認しながら、修了（見込）年月、学位取得（見込）年月などを正確に入力してください。
(6) 選考料の金額、納入に関する詳細は４）選考料を確認してください。
(7) Web 出願システム完了後にマイページから「出願用封筒表紙」をダウンロードしてカラーで印刷してください。カラーで印刷できない場合は、下図のように用紙上部の「■速達■」部分を赤線で囲んでください。

(7)まで完了したら、**②出願書類送付を行ってください。**
マイページから出願書類をアップロードしてはいけません。

②出願書類送付

(1) 所定の出願書類を市販の角形２号封筒（240×332mm）に入れ、簡易書留・速達で郵送してください。もし出願書類が角形２号封筒に入らない場合には、より大きなサイズの封筒を使用しても構いません。

(2) 封筒の表には、**①Web 出願システム入力(7)で用意した**「出願用封筒表紙」を貼り付けてください。

(3) 郵送する出願書類

	書類	内容
1	成績・単位証明書	出身大学の大学院博士課程前期課程（修士課程）のもの。 本学修了（見込み）者は不要。
2	修士学位取得 （見込）証明書	出身大学が発行したもの。本学修了（見込み）者は不要。
3	研究計画書	本研究科大学院入試の Web サイト https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/graduate/guidelines.html から所定の用紙をダウンロードし注意事項に従って記入してください。 ※Web 出願システムマイページの研究計画書は使えません。
4	論文	注意事項に従って作成したもの。（下記【出願書類に関する注意事項】の「１．論文」参照）
5	退学証明書 （本学退学者のみ）	本学（大学院を含む）を退学した者が再び入学する場合は、入学金を２分の１相当額とするので、退学証明書を提出してください。出願期間内に提出された場合のみ入学金を減免します。なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。 ※ 本学学部卒業者は、Web 出願システムへの入力をもって、入学金を２分の１相当額とします。また、本学大学院博士課程前期課程修了（見込）者は、Web 出願システムへの入力をもって、入学金を不要とします。

※一度提出された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

【出願書類に関する注意事項】

１．論文

以下の要領で、（１）、（２）の２種類の論文コピーを各３部提出してください。
なお、出願の際に提出された論文は、返却いたしません。

（１）修士論文

ａ．修士論文のコピーを出願の際に提出してください。出願書類送付期間の後に所属大学へ修士論文を提出する見込みの者は、出願時点での論文のコピーを提出してください。本学修了（見込）者も必ず３部提出してください。

ｂ．また、修士論文を提出していない者は、修士論文に準ずる研究成果のコピーを提出してください。

ｃ．日本語以外の言語で書かれた修士論文あるいは研究成果には、日本語による要約を 2,000～3,000 字程度で作成して３部付してください。

ｄ．論文は、他の出願書類と共に郵送してください。出願書類の封筒に論文が入りきらない場合

は、各自で用意した封筒を用いて他の出願書類と共に簡易書留・速達で郵送してください（その際、本学所定の封筒表書きと同様、志望・住所・氏名を封筒の表に明記してください）。

（２）大学院博士課程前期課程（または修士課程）修了後の成果に関する論文

標記の課程（以下、「前期課程」と記す）修了後の成果（原稿用紙 400 字詰め 25 枚以上、外国語の場合は、それに相当する量。未発表、既発表を問いません）のコピーを提出してください。

ただし、以下の枠内に該当する者は、（２）に相当する論文の提出は免除となります。

・英米文学専攻を除く各専攻志願者において、2027 年３月に前期課程修了見込みの者。
・英米文学専攻、日本文学専攻以外の志願者で、出願時に前期課程の修了後満１年未満の者。フランス文学専攻、史学専攻、超域文化学専攻、教育学専攻、比較文明学専攻志願者は、前期課程の修了後満１年未満であっても、修士論文の改訂版や最近の成果（形式は問わない）を参考として追加提出しても構わない。

※日本文学専攻志願者で、前期課程の既修了者はすべて、（２）に相当する論文も提出が必要となります。

※英米文学専攻志願者は下記の注意事項①・② に従い出願書類を準備すること。

①上記（１）の修士論文 （修士論文に準ずる研究成果を含む）を英語で書いている場合、2027 年３月に前期課程修了見込みの者および出願時に前期課程の修了後満１年未満の者は、上記（２）に相当する論文の提出は免除されます。

②上記（１）の修士論文 （修士論文に準ずる研究成果を含む）を英語で書いていない場合、前期課程修了見込み・既修了のいずれであっても、大学院博士課程前期課程（修士課程）で学んだことに関する英語による論文の提出が必要となります（原稿用紙 400 字詰め 25 枚以上に相当する量。未発表、既発表は問いません。日本語による要約は不要です。コピー可）

２．証明書は、必ず原本を提出してください（コピーは不可）。
原本が提出できない場合は、原本をコピーし、原本から正しく複製されたものであることを、出身大学により証明（certified true copy）を受けたものを提出してください。
例えば、修士の学位取得証明書が発行されない場合は、学位証書原本をコピーし、原本から正しく複製されたものであることを、出身大学により証明（certified true copy）を受けたものを提出してください。または、必ず事前に連絡の上で、学位証書原本を出願受付期間内に学部事務１課に持参ください。原本は、確認後、返却します。

３．各種証明書は、原則として日本語または英語に限ります。それらの言語による証明書の提出ができない場合には、証明書原本に日本語または英語による全訳をつけてください。

４．成績・単位証明書は、全在学期間の成績が記載されたものを提出してください。

５．証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類（戸籍抄本等）１通を添付してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

６．出願書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。
なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

4）選考料

選考料 35,000 円

(1) 選考料の納入はクレジットカード（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）による決済のみで受け付けます。決済が可能なクレジットカードをご用意の上、Web 出願システムで納入手続きを行ってください。
(2) Web 出願システムでの納入期間は出願受付期間と同じです。期間終了後の手続きはできませんのでご注意ください。
(3) 選考料の納入にあたっては、事務手数料（1,500 円）が別途かかります。
(4) Web 出願システム登録および選考料支払い完了後、手続き完了のメールが本学より送信されるので、決済の控えとして保管しておいてください。

【選考料に関する注意事項】
(1) 一度納入された選考料は返還しません。
ただし、下記に該当する場合には返還します。
＜選考料の返還ができる場合＞
a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。
(2) 選考料返還にあたっての手続きは不要です。返還対象者には、後日 Web 出願システムに登録したメールアドレスに、返還に関する案内を送信します。

5）受験票

出願手続完了者には、Web 出願システムのマイページ上で「受験票」を発行します。

受験票発行予定日
2027 年 1 月 25 日(月)

入学試験の当日は、「受験票」をプリントアウトして、必ず持参してください。
また受験票は合格発表後、入学手続まで必要になりますので大切に保管してください。

４．入学試験

本研究科博士課程後期課程の入学試験は、一般入学試験のみ実施します。
選考は、出願書類の内容、筆記試験、口頭試問等の結果等を組み合わせて、多面的・総合的に評価して行います。

【試験場】

池袋キャンパス５号館（22 頁参照）
（教室は当日５号館内に掲示します。）

【入学試験に関する注意事項】

試験当日は、試験開始 15 分前までに試験場に集合してください。なお、原則として遅刻者の受験は認めません。
試験場には時計の設備がありません。各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のみのものとします。スマートウォッチなどの腕時計型端末の使用は認めません。
下記の行為が確認された場合、不正行為とみなされることがあります。

１）カンニング（カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
２）使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
３）「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
４）「解答を終了し、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
５）試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
６）試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
７）試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
８）試験場において監督者等の指示に従わないこと。
９）その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
１０）口頭試問中に他の人と連絡をとりあうこと。
１１）口頭試問の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
１２）口頭試問終了後に、これから面接をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
１３）面接者控室または面接室前において無用な会話をすること。
１４）面接者控室または面接室前において係員の指示に従わないこと。

入学試験において、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。
●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。
なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。
以上の場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

1）一般入学試験

一般入学試験

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割 注（1）

専攻	試験期日	試験科目・試験時間 注1）2）3）		
		9:30～11:00	11:20～12:20 ※は 11:20～12:50	筆記試験終了後 注7）
日本文学	2027年2月23日（火）	論文	英語、漢文から1科目選択 注4）	口頭試問
英米文学		英語・英米文学	ドイツ語、フランス語、スペイン語から1科目選択 注4）	
ドイツ文学		ドイツ語・ドイツ文学	英語	
フランス文学		フランス語・フランス文学	英語	
史学		英語、ドイツ語、フランス語、中国語（漢文を含む）から1科目選択 注4）5）	論文	口頭試問 注5）
超域文化学		英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語から母語以外の1科目選択 注4）	論文※	口頭試問 注8）
教育学		英語、ドイツ語、フランス語、日本語から1科目選択 注4）6）	論文※	口頭試問
比較文明学		論文	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語から母語以外の1科目選択 ※ 注4）	

注1）「筆記試験」の設問には原則として日本語を用い、「口頭試問」も原則として日本語で行います。

注2）解答に用いる言語については、下記のとおり各専攻の定めるところによります。

日本文学専攻：　解答は日本語のみ。
英米文学専攻：　解答は日本語または英語。（問題の指示によります。）
ドイツ文学専攻：　解答は日本語またはドイツ語。（問題の指示によります。）
フランス文学専攻：　解答は日本語またはフランス語。（問題の指示によります。）
史学専攻：　解答は日本語のみ。
超域文化学専攻：　解答は日本語のみ。
教育学専攻：　解答は日本語のみ。
比較文明学専攻：　解答は日本語のみ。

注3）「筆記試験」における辞書（電子辞書は除く）の使用については下記の通り各専攻の定めるところによります。

日本文学専攻：　「英語」、「漢文」の試験にのみ各自持参の辞書の使用を認めます。
辞書の種類や冊数は各自の自由です。
英米文学専攻：　辞書の使用は認めません。
ドイツ文学専攻：　辞書の使用は認めません。
フランス文学専攻：辞書の使用は認めません。
史学専攻：　辞書の使用は認めません。
超域文化学専攻：　辞書の使用は認めません。
教育学専攻：　辞書の使用は認めません。
比較文明学専攻：　各自持参の辞書１冊の使用を認めます。

注４）選択科目

出願の際、受験を希望する科目を１科目選択し、Web 出願システムで選択科目１として入力してください。

注５）史学専攻：

１.「筆記試験」は、日本史・世界史の専修別に出題されるので、出願の際、Web 出願システムで選択科目２として入力してください。

２.「口頭試問」の際に、研究対象に深く関わる言語に関する試問を行う場合があります。

注６）日本語を母語とする受験生は「日本語」の選択はできません。

注７）口頭試問は各専攻とも筆記試験終了後に実施します。

注８）超域文化学専攻の「口頭試問」

「口頭試問」の際に、研究対象地域の言語に関する試問を行う場合があります。

注９）下記のことをすると不正行為となることがあります。

【筆記試験】

１）カンニング（カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
２）使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
３）「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
４）「解答やめ。鉛筆を置いてください」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
５）試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
６）試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
７）試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
８）試験場において監督者等の指示に従わないこと。
９）その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【口頭試問】

１）口頭試問中に他の人と連絡をとりあうこと。
２）口頭試問の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
３）口頭試問終了後に、これから口頭試問をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
４）口頭試問控室または口頭試問室前において無用な会話をすること。
５）口頭試問控室または口頭試問室前において係員の指示に従わないこと。
６）その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。
●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

５．合格発表

(1)　下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号の一覧を掲載します。

日時：**＜春季＞　2027 年３月２日（火）11:00**

2027 年度立教大学大学院入試合格者発表
http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/

合格者の受験番号は、発表日を含めて 7 日間掲載します。

(2)　合格者には、「合格通知」および「入学手続に関する案内書類」を Web 出願システムで入力した受信場所宛へ、速達で発送します。合格通知が合格発表日を含めて３日経過しても届かない場合に限り、入学センター（TEL 03-3985-3293）へ問い合わせてください。

(3)　合否に関する E-mail、電話、郵便等による問い合わせには一切応じません。

(4)　また、証明書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。
●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。
なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

６．入学手続

本学の入学手続は、Web 入学手続システムを使用します。
入学手続を完了するためには、入学手続締切日までに「入学手続納入金の納入」「Web 入学手続システムへの情報登録」「入学手続書類の提出」のすべてを行う必要があります。所定の期日までに定められた手続を行わない場合は入学を許可しません。

１）入学手続期間

合格発表日～2027 年３月 12 日（金）

入学手続の詳細は、Web 入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。Web 入学手続システムへのログイン方法については、合格者に送付する「入学手続に関する案内書類」をご確認ください。

入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、下記Ａ、Ｂいずれかの届け出により、Ａについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Ｂについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。
それぞれの返還に関する手続の概要は下記の通りです。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。
不明な点は、**入学センター（TEL 03-3985-3293）**まで問い合わせてください。

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、**「入学金を除く学費その他の納入金」**を返還します（５月下旬振込予定）。
※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、その地位を取得しているため返還しません。
申請締切日：　2027 年３月 31 日（水）
申請方法　：　①電話連絡
　　②Web 入学手続システムでの手続
　　※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、下記の書類を提出して受理された者には、**「入学金を含む学費その他の納入金」**を返還します（５月下旬振込予定）。
申請締切日：　2027 年４月 15 日（木）必着
提出書類　：　①電話連絡
　　②Web 入学手続システムでの手続
　　③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出

２）在留資格「留学」取得について

（１）日本での在留資格を有していない者
立教大学が出入国在留管理局に対して「在留資格認定証明書」交付の代理申請を行います。約 2～3 か月の審査ののち、「在留資格認定証明書」が交付されます。
「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、自国の在外公館にて「留学」ビザの申請・取得を行い、日本に入国してください。

※入学手続ならびに立教大学在留管理システム（IRIS）への登録が完了しないと、出入国管理局への代理申請が行えず、入国時期に大きく影響します。オリエンテーション開始までの入国が間に合わないおそれがありますので、入学試験合格後、速やかに必要な手続を行ってください。
※本人が自国にて直接ビザ発給の申請をすることもできますが、発給までに長期間を要することがあるため、この方法は行わないでください。

（注）「在留資格認定証明書」の交付には時間がかかります。合格後すぐに必要な手続を完了しても在留資格の取得が間に合わない入試もありますので、合格発表から入学までの期間を十分確認の上、いつの試験を受験するかを慎重に判断してください。

【重要】「入国前結核スクリーニング」制度について

2025 年 6 月より、日本国政府は、国内の結核蔓延を防ぐため、**フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国**の国籍の方を対象に、「入国前結核スクリーニング」制度を実施することを決定しました。
対象となる方は、「在留資格認定証明書」の交付申請時に、「入国前結核スクリーニング」を受け、「結核非感染証明書」を提出することが義務付けられます。
国によって開始時期が異なるため、必ず関連リンクより最新情報を確認し、必要な対応について事前に確認の上、入学する際の「在留資格認定証明書」申請手続に遅延が生じないよう注意してください。

※上記は 2026 年 4 月時点の情報です。対象国や開始時期等は、変更になる可能性がありますので、対象国以外の国籍の方も必ず関連リンクより最新情報を確認してください。

関連リンク：
厚生労働省 Web サイト：
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou03/index_00006.html

入国前結核スクリーニング特設ページ（厚生労働省）：
https://jpets.mhlw.go.jp/jp/

出入国管理庁 Web サイト：
https://www.moj.go.jp/isa/10_00219.html

（2）経費支弁能力を示す書類について

日本での在留資格有無にかかわらず、在留資格「留学」を希望する入学者は、合格発表後、所定の期日までに立教大学在留管理システム（IRIS）の登録を完了する必要があります（詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」において案内します）。

登録する書類のうち、日本在留中の経費支弁能力を示す書類は入手に時間がかかりますので、合格発表後に速やかに以下の書類を提出できるよう、あらかじめ準備してください。ただし、出入国在留管理局への申請時点で発行日から 3 か月以内の書類が有効となりますので、発行日に留意の上、書類の準備を進めてください。

本人が 学費・生活費を支弁する場合	① 本人名義の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）
本人以外の者が 学費・生活費を支弁する場合	① 経費支弁者の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 最新の収入証明書（課税証明書、源泉徴収票等） ③ 入学者本人と経費支弁者の関係を証明する文書 例：住民登録票、出生証明書等 ④ 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）

■学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学手続時と秋学期に２回に分けての納入となります。過年度の金額については、以下の Web サイトをご確認ください。

※2027 年度の学費その他の納入金（初年度に納入する金額）は、10 月頃に掲載予定です。

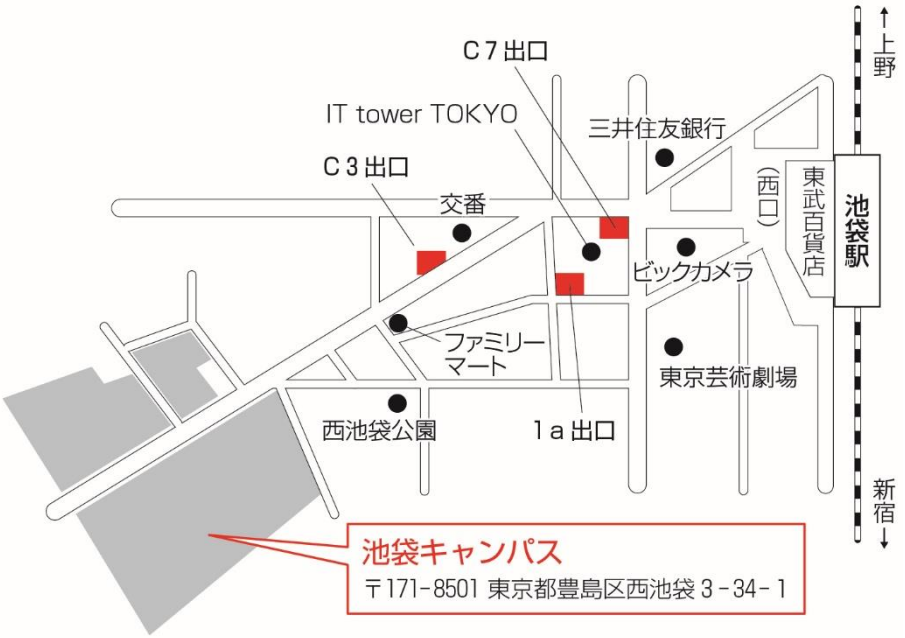
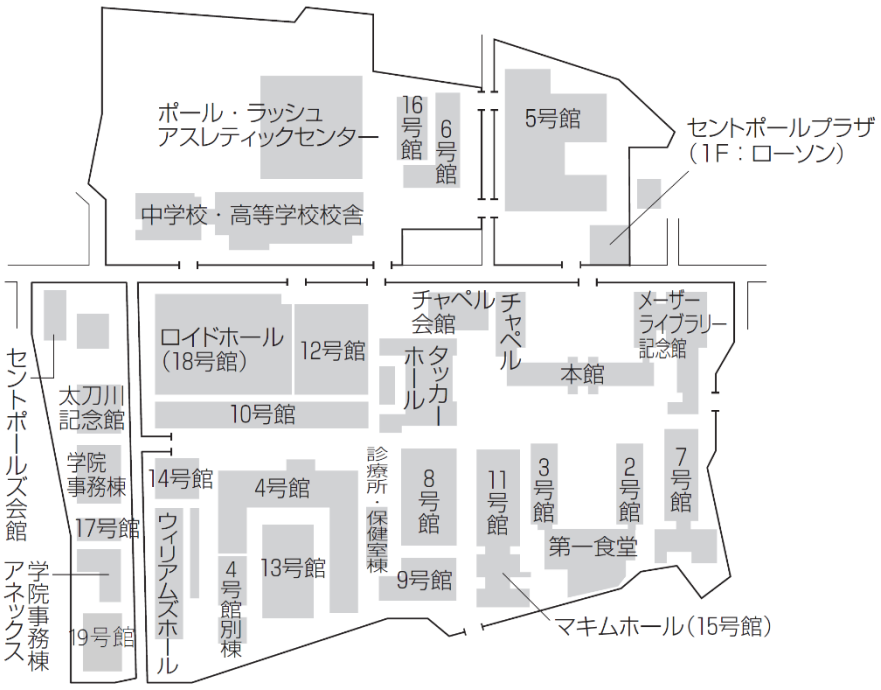
【参考】学費・納入金 Web サイト：

https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/fees/

池袋キャンパス案内図

JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東武東上線、西武池袋線、
東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線　「池袋駅」下車
西口より徒歩約 7 分

池袋キャンパスまでの経路



池袋キャンパス構内案内図